

ニッポン ドクター和の 臨終区巻



星の数ほど名曲あれど、病気に
なった人を励ます歌はそんなに多
くはありません。がん患者さんの
家に往診に行き、「何か歌って」と
言われたことが何度かありまし
た。うーん、意外と難しい。何を歌
おうかと考えあぐね、『愛は勝つ』
を口ずさんだことが何度かありま
す。1990年リリース、200
万枚超えの大ヒット。あの頃、街
を歩けば必ず流れていた曲です。
どんなに困難であっても、くじ
けそうでも、自分を信じること。
辛い闘病をしている人にこんな
ピッタリの応援歌はないでしょ
う。どれだけの日本人がこの歌に
励まされてきたことか。それなの
に、歌った本人が早々と旅立っ
てしまうとは…。

歌手のKANさんが11月12日に
亡くなりました。享年61。死因は
明らかになっていませんが、今年
3月に「メッセル憩室がん」と診

332 歌手 KAN



長尾和宏(ながお・か
ずひろ) 医学博士。公益
財団法人日本尊厳死協会
副理事長としてリビング
・ウィルの啓発を行う。映
画『痛くない死に方』をほ
じめ出版や配信などさま
ざまなメディアで長年の
町医者経験を活かした医
療情報を発信する傍ら、
ときどき音楽ライブも。

か残ってしまい、腸管奇形となっ
た先天的異常です。日本人の2%
にメッセル憩室があり、さらにそ
の20%に腸閉塞(へいそく)や憩
室炎など何らかの症状が現れるこ
とが分かっています。さらに悪性
腫瘍となるとこれは大変稀(ま
れ)な病態です。無症状で進行す
ることが知られており、早期発見
が難しいがんです。
超希少がんのため、KANさん
も治療の行方が見えず、いらだち
を覚えることもあったはず。しか
し彼のXはいつも、明るさとユー
モアに満ちていました。

行きたいところに 好きなように出かけ

10月4日には約1週間のパリ旅
行に出かけています。旅先での美
味しそうな食事写真などがアップ
されておりとても楽しそうです。
進行がん闘病中に海外旅行がで
きるの? と驚く人もいるでしょ
う。主治医によっては止めるかも
しれません。しかし僕は、命のゴ
ールが見えてきた人ほど、行きた
いところに好きなように出かける
べきだという考えです。実はこの
秋、『コスモスを君に〜Last
Drive』というオリジナル
曲を作りましたが、これも、が
ん患者さんの最後の旅がテーマで
す(良かったらこのタイトルでユ
ーチューブ検索してください)。
KANさんは帰国後に病状が急
に悪化したと書いている記事も見
かけました。しかしご本人もご家
族も絶対に後悔してはいないはず。
最後のXのポストは、死の5日
前。ビートルズの話題の新曲『N
OW AND THEN』に触れ
て、「エンディングも美しい」と
つぶやいています。KANさんの
人生のエンディングも、明るく美
しいものだったことでしょう。

明るく美しいエンディング